

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 株式会社ブレースメント

訓練実施施設名: 福祉のキャリアカレッジ大阪駅前校2

問合せ先住所: 〒 5 3 0 - 0 0 0 1

大阪府大阪市北区梅田一丁目3番1号 大阪駅前第一ビル10階

問合せ電話番号: 06-6455-5557

■土日祝日訓練の有無:

全日あり / 一部あり / なし
 あり / なし / 有料 / 無料
 あり / なし
 あり / なし

■法定講習に係る補講:

■相モデルによる訓練:

■合同開催による訓練:

訓練の種別	実践コース (05 介護・医療・福祉分野)			就職を想定する職業・職種	
	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	託児サービスコース	短時間訓練コース (月80時間以上100時間未満)	訪問介護員、施設介護員、訪問介護事業所におけるサービス提供責任者	
訓練科名	実践力で差をつける！介護福祉士実務者研修科				
募集期間(予定)	令和7年5月1日 ~ 令和7年5月22日				
選考日(予定)	令和7年5月30日				
選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 面接	<input type="checkbox"/> 筆記試験	<input type="checkbox"/> その他()		
選考結果通知日	令和7年6月6日				
訓練期間	令和7年6月25日 ~ 令和7年12月24日 (6 か月)			(訓練日数 109 日)	
訓練時間	9 時 40 分 ~ 16 時 10 分			訓練定員	25 名
訓練対象者の条件	特になし				
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	<input type="checkbox"/> 新規学校卒業者	<input type="checkbox"/> ニート等の若者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 母子家庭の母等	
訓練目標 (仕上がり像)	介護・福祉業界従事者としての職業倫理と態度を養う。基本から高度に至る介護の知識・介護技能を習得し、基本から応用まで幅広い介護職としてのスキルを総合的に身に付ける。実務者研修に係る評価テストの合格ラインにすて達し、介護福祉士の国家試験まで対応できるかと、難病基礎課程Ⅱ及び同行援護一般課程を修了し、基礎的なパソコンスキルを身に付け、介護業界で即戦力となる人材を育成する。				
訓練修了後に取得 できる資格	名称 (介護福祉士実務者研修)	認定機関 (株式会社ブレースメント)			任意受験
	名称 (難病患者等ホームヘルパー養成研修(難病基礎課程Ⅱ))	認定機関 (株式会社ブレースメント)			任意受験
	名称 (同行援護従業者養成研修一般課程)	認定機関 (株式会社ブレースメント)			任意受験
	名称 (普通救命講習Ⅱ)	認定機関 (大阪市消防局)			任意受験
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)					
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)					
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)					
訓練概要	介護・福祉業界に必要な知識と技術を基本から高度なものまで習得し、幅広い活躍を目指す。(日によって訓練時間が異なる場合があります。)				
	科目	科目の内容			訓練時間
学 科	入校式・オリエンテーション・修了式	入校式・オリエンテーション(4h)・実習オリエンテーション(1h)・修了式(1h)・障がい課程オリエンテーション(1h)			
	人間の尊厳と自立・社会の理解	人間の尊厳と自立、介護保険制度、社会保障制度の介護に関連する制度概要			40時間
	介護の基本的理解とリスクマネジメント	介護福祉士の職業倫理、リスクの分析・事故防止、感染管理の安全確保			30時間
	介護におけるコミュニケーション技術	利用者・家族とのコミュニケーション・相談援助の技術			20時間
	介護過程の基礎知識	介護過程の目的、意義、展開の理解、情報収集、アセスメント、介護計画の見直し			45時間
	認知症の理解	認知症の人とのかかわり・支援の基本、医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際			30時間
	発達と老化の理解	老化に伴うからだの変化と日常生活への影響、人間の成長・老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病と留意点			30時間
	障がいの理解	障がい福祉の理念、障がいによる生活障がい、心理・行動の特徴、障がい児や家族へのかかわり・支援の基本、医学的側面から見た障がいの理解、障がい児への支援の実際			30時間
	介護に関わることからの知識	食品の扱いや調理における衛生管理上の留意点・身体の構造や機能、人間の心理、移動、移乗、食事、入浴、清潔保持に関することからの知識			45時間
	医療的ケアの基礎知識	医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識、技術			62時間
	難病患者等の知識	難病の基礎知識、難病患者の保険医療制度、難病患者の心理及び家族の理解・難病患者の介護の実際、難病に関する介護事例検討			6時間
	同行援護の知識	外出保証、視覚障がい者の理解と疾病、視覚障がい者(児)の心理、視覚障がい者(児)福祉の制度とサービス、同行援護の制度、同行援護従業者の実際と職業倫理、情報提供、代車・代読			15時間
	普通救命の知識	基本的な心臓蘇生法、AED操作方法、窒息の対応(異物除去)、止血法、応急手当に必要な知識			1時間
	安全衛生	安全作業、健康管理、救急処理			3時間
	アンダーマネジメントの知識	怒りの基礎知識、怒りの性質、怒りのコントロール、怒りのマネジメント、怒りの対処法、怒りの耐性			3時間
	就職支援	ジョブ・カード作成支援、履歴書の書き方・面接の受け方について			3時間
	実 技	生活支援の技術と環境整備	介護技術の基本(移乗、食事、入浴、排泄、レクリエーション)、福祉用具の活用による環境整備		
介護に関わることからの演習		介護に関係した身体の構造や機能にもとづいての演習			35時間
介護過程の応用		知識・技術を総合的に活用し、利用者の状況に応じた介護をするための判断力・応用力			47時間
医療的ケアの演習		「経管栄養(胃ろう/腸ろう)」「経鼻経管栄養」「喀痰吸引(口腔・鼻腔)」「気管カニューレ」の演習 ※シミュレータ装置による演習となります。			24時間
同行援護の演習		誘導の基本技術、誘導の応用技術(場面別・街歩き)、交通機関の利用			17時間
パソコン基礎スキルの演習		介護記録の作成にも役立つ、パソコンの基本操作(キーボード、マウス操作、文字入力)、Windowsの基本操作(アプリの起動、移動、縮小、拡大)、文書作成や画像作成、資料作成、インターネットでの情報収集やメールの送受信			11時間
普通救命の演習		基本的な心臓蘇生法、AED操作方法、窒息の対応(異物除去)、止血法、応急手当			3時間
企業実習	<input type="checkbox"/> 実施しない	<input checked="" type="checkbox"/> 実施する	70時間		
職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】「介護職員の心構え、介護施設での働き方」2時間				
	【職業人講話】「介護施設が求める人材について」1時間				
訓練時間総合計	624時間	学科 363時間	実技 188時間	企業実習 70時間	職場見学等 3時間
受講者の負担する費用	教科書代	0円			
	その他()	0円			
備考()	企業実習に係る交通費と健康診断料、同行援護にかかる交通費、介護福祉士実務者研修の資格取得に必要な法定講習(法定時間)に係る訓練を欠席した際に行う資格取得に必要な補講費(学科)2,000円/1h(税込)、(実技)2,000円/1h(税込)は、別途発生。				
訓練形態(個別指導・補講を除く)	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する				
	<input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混在型)	<input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型)	オンライン計 時間		
施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	座学講義での十分な知識と施設での企業実習等で実践的な力を身に付け、即戦力となり得る人材育成を目指す。放課後は自習室として開放(実技ビデオの閲覧も随時可能)。				
受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	介護・福祉業界で即戦力として活躍できるよう基礎から養成する。講師も専任制で、昼休み、休憩時間も質問が可能です。介護実技も受講者の要望を取り入れて行い、不安な箇所、習得に時間がかかる実技等も補講で強化。座学、実技も評価テストを取り入れて行う。				

訓練実施施設所在地地図

訓練実施施設住所: 〒 530-0001 大阪府大阪市北区梅田一丁目3番1号 大阪駅前第一ビル10階 第2教室

「大阪駅」中央出口から徒歩4分 大阪駅前第一ビル

<交通アクセス>

- 地下鉄御堂筋線「梅田」徒歩5分
- 地下鉄谷町線「東梅田」徒歩5分
- 地下鉄四つ橋線「西梅田」徒歩1分
- JR各線「大阪」徒歩4分
- JR東西線「北新地」徒歩1分
- 阪急各線「大阪梅田」徒歩8分
- 阪神各線「大阪梅田」徒歩4分
- 京阪電鉄「渡辺橋」徒歩5分



訓練カリキュラム(企業実習用)

		科目	科目の内容	訓練時間
訓練内容	実技	生活支援の技術と環境整備 及び 介護に関わるところからの演習	安全衛生の必要性、職場実習で行う作業の安全衛生の実践 施設的环境及び設備の保全 利用者に自ら話しかけ、コミュニケーションを図る 排泄・排尿の介護助手 食事の介護助手 レクリエーションに関連する活動への参加 福祉用具の活用による自立支援 移動・移乗に関連するからだのしくみに基づいての介助、身体介助	70時間
	その他			